

ホ-ル全体に白や白パ-ルのツヤドリ、又は肌馴染みのよいオレンジパ-ルやゴ-ルド系をつけ、カラーをのせる。下まぶたにもつける
そのまま、アイラインをきわだたせることもOK
白のツヤドリは濃色のツヤドリが“ハ-スル”に変身
夏はラメ入りの方が活躍する

暗目のニュ-アンスカラーは、目のきわに入れると落ち着く

ファンデ-の前に目の前に白パ-ルをつけるが
ファンデ-との馴染みが今ひとつ

白パ-ルのパウダ-（アイカラー）はいろいろ使えて重宝
ex. 眉下のハイライト
チークハイライト □として

チークは、ほほ骨に入れてぼかしていく

透明感のあるネイルは、違うネイルの上に重ねて
変色のニュ-アンスを楽しむ

白のブ-ル-マニキュアはネイルアートには欠かせない色

まつ毛に対しブラッシュを縦にして使う

眉頭は薄くふわっと眉尻は細くシャ-ブに仕上げる

黒のライナーの上に、カラーアイラインをひく
アイカラーはベ-シックな茶か、カラーアイラインと同系色

アクセントに斜めカラーライン

クレヨンタイプのマルチパ-パスは、目の下のツヤドリとして
又、リップのハイライトとしても使用

同系色濃淡のパ-ツルはアイカラー、ハイライト、アイライナーと使えて
便利。但し、濃すぎるカラーは応用がききにくい
（淡いカラーは応用しやすい）

グロスには、パ-ル感などが強いと季節によって使いにくい
失敗したグロスは透明グロスをプラスして薄める感覚

ラメ入りグロスはそれだけつけてもOK。重ねるのであればパ-ジュー
がオススメ。（ラメがきついほどよい）

明るい色のびのびのよい口紅はラインを描かず、自然な感じでぼかしてつける

